

北陸 SDGs 未来都市人材育成・教育フォーラム 2025 概要(案)

—R6 能登半島地震の発災・復旧・復興からの学びを人材育成へ—

- 主催 北陸 ESD 推進コンソーシアム
- 参加対象 北陸の SDGs 未来都市における人材育成担当者及び教育委員会担当者並びに関心のある市町の担当者(1都市複数参加可能2名までとする)フォーラムに関心のある方のオブザーバー参加(視聴のみ)は可能とする
- 開催日 1月25日(土)14:00 ~ 16:30
- 開催方法 オンライン(ZOOM)
- 申し込み Google フォームから申し込み(締め切り 2025 年 1 月 17 日(金))
<https://forms.gle/ZW8q4N5McjVh6FTa7>
(セキュリティ設定等により上記へアクセスできない場合は事務局までご連絡ください)

- 目的 令和6年能登半島地震で被災した地域の復旧・復興及びその支援は石川県のみならず、北陸3県の緊急かつ重要な課題です。教育分野においても、被災者でもある教員や教育関係職員が復旧・復興を担い、教育活動の継続と創造的復興に向けた努力が始まっています。防災・減災教育の一層の充実とシフトチェンジ、発災前から始まっていた地域のレジリエンスを高め持続可能な地域を創り担う人材育成としての先進的な教育活動の継続と発展が進められています。特に、大きな被害がある中で、「能登の里山・里海」教育などの継続と発展が、地域との協力協同や関係機関との連携を維持しながら力強く行われています。まさに教育のレジリエンスの強化に挑んでいます。

かかる令和6年能登半島地震からの復旧・復興のプロセスから学び、それぞれの地域の持続可能性を向上させることに資することは重要な課題です。そこで、今後の防災・減災教育や地域・教育のレジリエンス強化など人材育成に向けた取り組み等について交流する機会を設け、今後も人材育成、教育分野における地域のレジリエンス強化に関する情報の共有、交流を行うコミュニティづくりに資することを目的としています。

○内容(プログラム)

- (1)開会挨拶(3分)
- (2)開催趣旨等の説明(北陸 ESD 推進コンソーシアム事務局長)(5分)
- (3)被災地からの報告(30分)
(2都市で調整中)
- (4)ゲストによる問題提起(35分)
 - ・教育の専門家(地元)
 - ・里山・里海教育の専門家(地元)
 - ・ESD・SDGsの専門家(地元)
 -(休憩).....(6分)
- (5)グループ討議(ゲストが司会で3グループ)(40分)
 - ①自己紹介を兼ねて各都市の人材育成について紹介する
 - ②被災、復旧、復興から学んだこと
 - ③これからの人材育成・教育に生かすこと
- (6)グループ討議の報告(15分)
- (7)ゲストによる助言(20分)
- (8)閉会挨拶(北陸 ESD 推進コンソーシアム事務局)(3分)
- (9)事務局からのお知らせ(3分)

- その他 参加者の取り組みを交流するためと、ご意見ご感想を今後役に立てるため、簡単な事前事後アンケートを実施いたします。事前アンケートは12月中旬から、事後アンケートはフォーラム終了後から回答できるようご案内いたします。ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。(Google フォームで実施予定)